

全国63会場で開催！支部懇談会

千葉西支部

7.28.sat
柏の葉カンファレンスセンター



↑受付



↑参加者に挨拶を述べる佐々木学長 ↑挨拶を述べる市川支部長。右奥は佐々木学長

台風12号の接近で崩れがちな天候の中開催された千葉西支部の支部懇談会には、例年とほぼ同じ42名が参加。佐々木重人学長も会場を訪れ、挨拶を述べました。また育友会本部から参加した久保田亮示副会長は、挨拶の中で育友会の活動を紹介しました。

続いて修学状況通知書の見方など学業について、飲酒や詐欺など学生が巻き込まれやすいトラブルや奨学金制度など学生生活について、最新の就職動向や大学の支援体制など就職について、担当教授が講演しました。昼食をはさんで午後には、個人面談とグループ面談が実施されました。

千葉西支部では今後10月21日(日)に映画「学校をつくろう」の上映会を開催する予定です。これは同じ県内の千葉東支部の取り組みを参考にした初の試みで、市川弘幸支部長は「親のコミュニティの場として、特に1年生の父母が参加するきっかけの場となれば良いと思う」と話します。



↑大学からのお知らせ



↑個人面談



↑支部役員と出張教職員の皆さん

野球部の息子は体育寮で生活しているので、なかなか学生生活が見えてきません。初めての参加ですが、学年によって親の関心の違いもよく理解いただき、それに沿ってお話しただけなのが良かったです。

経営学部1男子の母
川上理絵さん



上の子が他大に通っていましたが、こういう会はありませんでした。大学の様子がよくわかるのがいいですね。今年は佐々木学長のお話も聞け、参加すると毎年新しい発見があります。

法学部3年男子の父
福島隆行さん



「夏だ！シブコン」を合言葉に7月28日（土）から9月1日（土）にかけて全国63会場で開催した支部懇談会。各会場では特色あるプログラムも盛り込まれ、多くの方に満足いただけました。

長野（松本）支部

8.26.sun
ホテルブエナビスタ



↑県職員によるUターン就職についての講演



↑挨拶を述べる松本支部長



↑就職体験を話す卒業生の清水さん

長野（松本）支部の支部懇談会には76名が参加。まず松本こずえ支部長が、続いて育友会本部の半田千賀子副会長が挨拶を述べ、その後、学業、学生生活、就職について担当の教授が講演しました。

長野（松本）支部独自のプログラムとしては、長野県産業労働部によるUターン就職についての講演を実施。県の担当者によれば、県内においても売り手市場の状況で、観光業、次いで製造業の求人が多いとのこと。県では就活支援サイト“シューカツNAGANO”をこの春に立ち上げ、求人、インター

ンシップ等の情報を発信するほか、インターンシップ応援補助金などの支援策も充実させているといいます。続いて、地元の八十二銀行に就職した清水有紗さん（H30 商卒）が就職体験談を披露。就活中は専大の就職支援システムS-netなどを利用して県の求人情報を集めたこと、また週末ごとに帰省していたため交通費負担が大きく、スケジュールの管理にも気を遣ったことなどが語られました。

会員同士交流しながらの昼食の後、午後には個人面談、グループ面談が行われました。



↑歓談しながらの昼食
→個人面談



↑支部役員と出張教職員の皆さん

昨年参加した時はピンときませんでしたが、今年はやはり就職の話に一番関心を持ちました。卒業生の話など、生の声は違いますね。とても参考になりました。

商学部2年男子の父母
菊池武元さん、洋子さん



男の子のせいかあまり大学のことを話しませんので、支部懇談会で大学の様子を知れるのはありがたいです。個人面談では偶然にも息子のことを知っている先生に対応いただき、気になっていた単位についても確認できて安心しました。

ネットワーク情報学部3年男子の母
伊藤亜由美さん

